

高雄だより

臨時特別号

令和7年10月
京都市立高雄小学校
校長 平野 智洋

清涼の秋気身にしみる季節となりました。日頃、本校の学校教育にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。7月に実施いたしました「令和7年度前期学校評価」の結果をご報告いたします。

本校の教育目標「仲間とともに高め合い 未来に向かって たくましく生きる子の育成」に向けて成果と課題を検討し、教育活動の改善等へつなげてまいります。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＊今回の学校評価アンケートには約79%の保護者の皆様からご回答をいただきました。
以下の結果では、**㊦**…児童の回答 **㊧**…保護者の回答と表記しています。

<確かな学力>

	よく出来ている	大体できている	あまり出来ていない	出来ていない
㊦わたしは、学校の授業がわかっています	46.6%	48.2%	5.2%	0.0%
㊧わが子は、学校での学習内容がわかっている。	17.3%	76.9%	5.8%	0.0%
㊦わたしは、先生や友だちに、自分の考えを伝えています。	32.8%	62.1%	3.4%	1.7%
㊧わが子は、自分の考えを伝えることができる。	13.5%	73.1%	13.5%	0.0%
㊦わたしは、自主学習や明日のじゅんぴを自分からしています。	36.2%	53.4%	3.4%	6.9%
㊧わが子は、家庭学習や明日の準備等を自主的にしている。	25.0%	57.7%	17.3%	0.0%
㊦わたしは、学校や家で読書をしています。	37.9%	24.1%	31.0%	6.9%
㊧わが子は、家庭で読書をしている。	25.0%	19.2%	38.5%	17.3%
㊦わたしは、友だちと話し合って、考えを深めることが好きです。	39.7%	46.6%	12.1%	1.7%
㊧家庭では、子どもの教育について、学校に協力している。	19.2%	76.9%	3.8%	0.0%

授業が分かっているのか問う質問には、約95%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。少人数の学校の強みを生かし、一人一人へのきめ細やかな指導や専科教員による専門的な指導の成果が表れるように思います。友達に自分の考えを伝えているかを問う質問にも、約95%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。学校では、どの教科においても対話的な学びを目指して学習を進めています。また、お互いの意見を認め合い良さを見つけられる学級経営を大切にしています。話し合って考えを深めることが好きかを問う質問にも85%以上の児童が肯定的に回答しました。話し合い学び合うことによって自分自身や学級が成長する経験を重ねられるよう授業改善を図っていききたいと思います。家庭学習や授業準備が出来ているかを問う質問には児童の約10%、保護者の約17%が「出来ていない」「あまり出来ていない」と答えています。家庭学習については、担任が毎日チェックして直したり励ましのコメントを書いたりするなど意欲的に取り組めるように今後もきめ細かく見てまいります。授業準備についても予定表を自分で確認するように指導しています。ご家庭でも、一緒に予定表をみたり声かけをしたりしていただきたいと考えています。

学校や家庭での読書習慣を問う質問については児童が38%以上、保護者については 50%以上が「出来てい

ない」「あまり出来ていない」と答えています。読書は、学力をつけたり豊かな心を育んだりするためにとても大切なことです。読書の習慣を身に付けるために学校では、図書館司書や図書ボランティアの方を中心に読聞かせをしていただいています。また、10月には読書週間を設けて委員会の児童を中心に改めて本の楽しさを伝えていきます。その他様々な教科でも図書資料を活用した調べ学習などを進めていきます。インターネットでの検索のみに終わらない深まりや広がりのある知識を得られるよう、図書館を利用していききたいと思います。

<豊かな心>

	よく出来ている そう思う＊	大体できている だいたいそう思う＊	あまり出来ていない あまりそう思わない＊	出来ていない そう思わない＊
㊦わたしは学校で楽しくすごしています。	70.7%	24.1%	5.2%	0.0%
㊧わが子は、楽しく学校に通っている。	59.6%	40.4%	0.0%	0.0%
㊦わたしは、友だちが困っていたら、やさしく声をかけています。	46.6%	50.0%	1.7%	1.7%
㊧わが子は、優しい言葉がけや思いやりのある態度がとれている。	30.8%	57.7%	11.5%	0.0%
㊦わたしは、自分にはよいところがあると思います。	37.9%＊	44.8%＊	13.8%＊	3.4%＊
㊧家庭では、できるだけわが子を認め、ほめるようにしている。	21.2%	63.5%	15.4%	0.0%
㊦わたしは、あいさつを しています。	65.5%	32.8%	1.7%	0.0%
㊧家庭で、わが子が挨拶できるように働きかけている。	32.7%	65.4%	1.9%	0.0%
㊦わたしは、場に応じた言葉づかいに気を付けています。	36.2%	56.9%	6.9%	0.0%
㊦わたしは、学校生活のきまりを守っています。	32.8%	58.6%	6.9%	1.7%
㊧家庭では、わが子に社会のマナーや学校のきまりを守るように声かけしている。	40.4%	57.7%	1.9%	0.0%

学校で楽しく過ごせているかを問う質問には95%近くの児童が保護者の回答も100%が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。この回答は大変うれしい結果ですが、5%の児童が「あまり出来ていない」と答えていることや、17%の児童が自分には良いところがあるかの問いに「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えています。このことから、お互いを認め合い一人一人が大切にされる学級経営をめざすことや行事や学級活動、縦割り活動などで自己有用感のえられる取り組みを行っていききたいと思います。また、様々な場面で子どもたちの頑張りや成長を多くの教員の目で児童を見守りフィードバックしていきます。

場に応じた言葉づかいができていないかを問う質問には、90%以上の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。この回答は例年に比べて高い数値になっています。高雄小学校では、少人数であることから人間関係の距離の近さが逆にけじめのない言葉づかいに繋がっている現状がありました。今年度、昨年度の学校評価や教職員の反省の中から今年度、場に応じた言葉づかいについての改善を教職員も意識して行ってきた結果のように思います。学校を小さな社会、公の場とすると言葉づかいやけじめは社会的自立の一步とも言えます。今後も学校が子どもたちの自立を促す場であるよう支援していききたいと思います。



<健やかな体>

	よく出来ている	大体できている	あまり出来ていない	出来ていない
Ⓜわたしは早ね早起きをして、朝ごはんを食べています。	59.6%	33.3%	7.1%	0.0%
Ⓜわが子が早寝早起きをして、朝ごはんを食べるように働きかけている。	50.0%	46.2%	3.8%	0.0%
Ⓜわたしは、外で遊んだり、体を動かしたりしています。	56.1%	33.3%	10.5%	0.0%
Ⓜわが子は、外で友達と遊んだり、体を動かしたりしている。	40.4%	36.5%	21.2%	1.9%
Ⓜわたしは、登下校や外へ遊びに行くときなどは、安全に気を付けています。	73.6%	22.8%	1.7%	1.7%
Ⓜわが子に、登下校や外へ遊びに行くときなどは安全に気を付けるように声かけしている。	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%

早寝早起き朝ごはんが来ているか。を問う質問については、約93%の児童は「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。例年より良い結果のように思えますが子どもたちの早寝の時間帯の認識が遅くなっているようにも思います。生活リズム調べをはじめ保健指導等で望ましい生活習慣について指導を進めてまいります。

外で体を動かしているかを問う質問にも90%近くの児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。今年は、早い時期から暑さが厳しく熱中症予防のため運動場で遊べる日が減りましたが、夏の太陽の下でも子どもたちの元気に遊ぶ姿がみられています。

校外の安全について気をつけているかを問う質問にも95%以上の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答し、保護者の回答でも子どもたちの安全に気をつけていただいていることがよくわかります。以前、学校だけでなく等でもお知らせしたとおり PTA や地域委員さんを中心に地域の方にも子どもたちの見守りの協力を呼びかける等今年度は、子どもたちの安全に対する意識が高まっていることは大変ありがたいことです。学校でも安全ノートを使った安全指導以外にも日頃の生活の中でも子どもたちの安全を守る指導を進めてまいります。

<地域とのつながり>

	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
Ⓜわたしは、高雄の地域が好きです。	74.1	19.0	6.9	0.0
Ⓜ地域行事には、できるだけ参加しようと思っている。	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%

高雄の地域が好きであるかを問う質問には約 93%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えました。8 年以上わくわくタイム（総合的な学習の時間）で地域学習を柱とし、地域を愛し、地域を誇りに思い地域を支える子を育てることを目標として学習を進めてまいりました。また、学習の中での見学やインタビューそのほか様々な場面で地域の皆様に支えていただきました。地域の皆様のご協力もありこの回答結果になったと思います。これからも「高雄大すき」といえる子が 100%になることを目指して高雄の自然、文化遺産、人それぞれの素晴らしさを学ぶと共にそれを発信したり、どのように守っていくのかを考えたりできる子どもたちを育てていきたいと思ひます。

現在、3 年生では、高雄に受け継がれているものなど町の良さを花園小学校の 3 年生と交流し合う計画をしています。5 年生は、奈良県立鼓阪北小学校の 5 年生とお互いの地域が誇る文化遺産等の素晴らしさを交流しています。2 月に予定しておりますESDの学び発表会では、ぜひ学習の成果をご覧ください。

学校評価アンケート記述欄にいただいたご意見について



【学校行事について】

◆今年の運動会(リレー)は全校での実施を検討していただけないでしょうか。少ない人数だからこそできる子供達の思い出や記憶に残る行事にしてやってほしいと願っています。勝ち負けなども発表がなかったので、勝つ、負けるを味わえるのが運動会だとも思いますので、ぜひ復活させてほしいと思います。⇒運動会では、赤白チームに分かれた競技を行っています。徒競走の結果も含め点数化した決勝については、本校では児童数も限られているため高学年の決勝点数係を設定することは難しいのが現状です。その中で、今年度は縦割り競技の全校綱引きを実施しました。1 年生から 6 年生までが力を合わせて競い合う経験になったのではないのでしょうか。

◆年間行事の発表会で「ESD の学習発表会」だけに留まらず、学年によっては他の発表会とかにしてみる等少し考えて欲しいです

⇒ESD は、<地域のつながり>の中でも書かせていただいたように本校にとってとても大切な学習です。学校が地域と共に「目指す地域」目標



ESD は「持続可能な開発のための教育」と訳される、Education for sustainable Development の略です。一方 SDGs は、地球を持続可能なものにするための 17 の国際目標です。高雄小学校の ESD の定義としては、地球を持続可能なものにするための 17 の国際目標（SDGs）を達成するための学習を進めながら、人と環境にやさしい高雄学区、ウエルビーイングな高雄学区を目指す学習としています。

つまり、ESD は高雄学区を学習素材にした地域を大好きになる学習だけを指しているわけではありません。SDGs に関わる学びはたくさんあります。人権や環境に関する課題の解決を目指す人権教育や環境教育はもちろんですが、課題 4 の「質の高い教育をみんなに」という課題は学校教育のすべてのものが含まれてきます。そういう視点で 2 月 19 日（木）20 日（金）の ESD の学び発表会の内容や表現方法を見直していく予定です。

【学校施設について】

◆公園などが少ないため、校庭解放があればうれしい。

⇒高雄小学校では、校区が広く 6 校時以降の校庭開放は帰宅時間が遅くなります。また、月曜、木曜、金曜は、教職員の会議・研修があり、火曜、水曜は部活動を実施しており、運動場と職員室も離れていることから、運動場での児童の安全を確保するのが難しいため校庭開放は行っておりません。学校ではこの事情も踏まえて毎週水曜日の昼休みは 40 分間のロング昼休みを設け縦割りグループで遊べるようにしています。また、普段の中間休みや昼休みは、20 分ずつの時間を確保してなるべく教員も運動場に出て子どもたちと体を動かす様にして、子ども達が体を動かす機会を増やしています。

学校協議会の皆様よりいただいたご意見

- ・学級に関連図書などをそろえていることで、子どもたちが本を手取るきっかけができていていると聞いている。学習環境や読書の環境は整えられているので子どもたちにもっと本を読んで欲しい。
- ・子どもを地域で育てるには、面倒なこともたくさんあるけれど声をかけ関わったことが子どもたちの育ちの中で大切な種になる。横にそれそうになった時に周りの大人、地域の人の顔が浮かぶことで抑止力になる。そのためにも小さなことからでも関わり続けたい。